

溶出試験

サルポグレラート塩酸塩錠 50mg 「NIG」

溶出試験条件

装置	日本薬局方 溶出試験法 パドル法	液量	900mL	温度	37±0.5℃
----	------------------	----	-------	----	---------

溶出試験結果

回転数	試験液	判定
50rpm	pH1.2	15分の時点において、本品の平均溶出率が標準製剤の平均溶出率の±15%の範囲にあった。
	pH4.0	標準製剤及び本品はともに15分以内に平均85%以上溶出した。
	pH6.8	標準製剤及び本品はともに15分以内に平均85%以上溶出した。
	水	標準製剤及び本品はともに15分以内に平均85%以上溶出した。
100rpm	pH1.2	標準製剤及び本品はともに15分以内に平均85%以上溶出した。

サルポグレラート塩酸塩錠 50mg 「NIG」の溶出挙動を標準製剤（錠剤，50mg）と比較した結果，上記全ての条件において「生物学的同等性試験ガイドライン」の判定基準に適合した。

